

お茶の水女子大学

# 学 報

第5号 昭和36年11月20日  
お茶の水女子大学庶務課発行

## 目 次

関係法令	.....	1
学内規程	.....	1
人 事	.....	3
学 事	.....	4
通 知	.....	6
日誌(抄)	.....	7
雑 報	.....	8

## 関 係 法 令

### 法 令

- 学校教育法等の一部を改正する法律(昭和36.10.31法第167号)
- 一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律(昭和36.11.1法第176号)
- 通算年金通則法(昭和36.11.1法第181号)
- 通算年金制度を創設するための関係法律の一部を改正する法律(昭和36.11.1法第182号)

### 規 則

- タイピスト等及び職務の等級の最高の号俸又は最高の号俸をこえる俸給月額を受ける職員の俸給の切替(人事院9-35)
- 俸給表の適用範囲の一部を改正する規則(同9-2)
- 初任給、昇格、昇給等の基準の一部を改正する規則(同9-8)
- 暫定手当の一部を改正する規則(同9-22)
- 通勤手当の一部を改正する規則(同9-24)

## 学 内 規 程

### ○お茶の水女子大学学部規程の一部改正

お茶の水女子大学学部規程の一部を次のように改正する。

昭和36年10月25日

お茶の水女子大学長 久米又三

### 理学部規程

#### 第1条中

#### 「生物学科

#### 動物学専攻

- 第一講座 動物形態学
- 第二講座 動物生理学
- 動物生態学

#### 植物学専攻

- 第一講座 植物構造学
- 第二講座 植物生理学
- 植物生態学

#### 共通講座 遺 伝 学」を

#### 「生物学科

- 第一講座 動物形態学
- 第二講座 動物生理学
- 第三講座 植物形態学
- 第四講座 植物生理学
- 第五講座 遺 伝 学」に改める。

#### 第2条中

「生物学科 20名 80名  
(動物学専攻10名,植物学専攻10名)」  
を

「生物学科 20名 80名」に改める。

#### 附 則

この規程の改正は昭和36年10月25日から施行する。

### ○お茶の水女子大学学部履修規程の一部改正

お茶の水女子大学学部履修規程の一部を次のように改正する。

昭和36年10月25日

お茶の水女子大学長 久米又三

#### 別表中

学科別	科目別	一般教育科目	体育科目	専門科目		合計
				専門科目及び関連科目	自由選択科目	
生物学科	動物学専攻	36	4	64	20	124
	植物学専攻	36	4	64	20	124

を

生物学科	36	4	64	20	124
------	----	---	----	----	-----

に改める。

第7条の別表「学科課程」中、生物学科を次のように改める。

生物学科

- 第一講座 動物形態学
- 第二講座 動物生理学
- 第三講座 植物形態学
- 第四講座 植物生理学
- 第五講座 遺伝学

○基礎教育科目

- 基礎数学Ⅰ 4
- 基礎数学Ⅱ 4
- 基礎物理学Ⅰ 4
- 基礎物理学Ⅱ 4
- 基礎化学Ⅰ 4
- 基礎化学Ⅱ 4
- 物理化学 (2)
- 有機化学 (2)
- 基礎動物学Ⅰ 2
- 基礎植物学Ⅰ 2
- 基礎動物学Ⅱ 2
- 基礎植物学Ⅱ 2

○専攻科目(必修) 36

必修Ⅰ 30 (講義20, 実習2, 演習2 特別研究6)

- 動物系統学Ⅰ 2 (Ⅰ)
- 植物系統学Ⅰ 2 (Ⅰ)
- 細胞学Ⅰ 2 (Ⅲ)
- 発生学Ⅰ 2 (Ⅲ)
- 動物生理学Ⅰ 2 (Ⅱ)
- 植物生理学Ⅰ 2 (Ⅱ)
- 植物生理学Ⅱ 2 (Ⅲ)
- 動物生理化学Ⅰ 2 (Ⅲ)
- 遺伝学総論 2 (Ⅱ)
- 遺伝学各論 2 (Ⅳ)
- 動物学臨海実習 1 (Ⅱ)
- 植物学臨海実習 1 (Ⅲ)
- 生物学演習 2 (Ⅳ)
- 生物学特別研究 6 (Ⅳ)

必修Ⅱ 6 (実習6)

- 動物系統学Ⅰ実習 1 (Ⅰ)
- 植物系統学Ⅰ実習 1 (Ⅰ)
- 細胞学Ⅰ実習 1 (Ⅲ)
- 発生学Ⅰ実習 1 (Ⅲ)

この中から2あるいは3単位選択

- 動物生理学Ⅰ実習 1 (Ⅲ)
- 植物生理学Ⅰ実習 1 (Ⅱ)
- 植物生理学Ⅱ実習 1 (Ⅲ)
- 動物生理化学Ⅰ実習 1 (Ⅳ)

- 遺伝学総論実習 1 (Ⅱ)
- 遺伝学各論実習 1 (Ⅳ)

1単位なら総論を、あるいは2単位選択

○専攻科目(選択) 10 (講義8, 実習2)

- 動物組織学 2 (Ⅲ)
- 同 実習 1 (Ⅱ)
- 植物組織学 2 (Ⅱ)
- 同 実習 1 (Ⅱ)
- 動物系統学Ⅱ 2 (Ⅲ)
- 同 実習 1 (Ⅲ)
- 植物系統学Ⅱ 2 (Ⅲ, Ⅳ)
- 細胞学Ⅱ 2 (Ⅲ, Ⅳ)
- 発生学Ⅱ 2 (Ⅱ, Ⅳ)
- 動物生理学Ⅱ 2 (Ⅲ)
- 同 実習 1 (Ⅲ)
- 微生物学 2 (Ⅳ)
- 同 実習 1 (Ⅳ)
- 植物生理学Ⅲ 2 (Ⅲ, Ⅳ)
- 動物生理化学Ⅱ 2 (Ⅲ, Ⅳ)
- 優生学 2 (Ⅲ, Ⅳ)
- 育種学 2 (Ⅲ, Ⅳ)
- 動物生理学臨海実習 1 (Ⅳ)
- 発生学臨海実習 1 (Ⅲ)
- 植物学野外実習 2 (Ⅰ~Ⅳ)

○関連科目(必修8)

外国語 8

○関連科目(選択10)

- 理学部他学科の諸科目
- 地理学科の専攻科目
- 生理学 4
- 衛生学 3

○自由選択科目 20 この中8単位は下記の中から選択

- 植物生態学 2
- 動物生態学 2
- 動物心理学 2
- 特別講義 2
- 人類遺伝学 2
- 園芸学 2
- 放射線生物学 2
- 細胞遺伝学 2

附 則

この規程の改正は昭和36年10月25日から施行する。

○お茶の水女子大学入学試験委員会規程の制定

お茶の水女子大学入学試験委員会規程を次のように定める。

昭和36年11月8日

お茶の水女子大学長 久米 又三

お茶の水女子大学入学試験委員会規程

(設置)

第1条 お茶の水女子大学に入学試験委員会(以下委員会という)をおく。

(所掌事項)

第2条 委員会は、学長の諮問にこたえ、入学試験の実施に関する企画研究を行ないあわせてその運営方法について審議する。

(組織)

第3条 委員会は委員長及び次の各号に掲げる委員をもって組織する。

1. 各学部長
2. 一般教育委員会委員長
3. 各学部選出の教務委員
4. 学生部長
5. 事務局長

(委員長)

第4条 委員長は各学部長のうちから学長が任命する。

- 2 委員長は会議を招集し、委員会を代表する。
- 3 委員長の任期は一年とする。

(委員の任命)

第5条 委員は学長が任命する。

(幹事)

第6条 委員会に幹事をおき、各学部事務長をもってあてる。

- 2 幹事は委員長の命を受け、委員会の事務を処理する。

(雑則)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この規程は昭和36年11月8日から施行する。

人 事

○人事異動

○昭和36年9月30日 (学内発令)

文部教官(助手文教育学部) 中川 旭子  
辞職を承認する

○昭和36年10月1日 (文部省発令)

文部教官(助教授家政学部) 山西 貞  
教授家政学部に昇任させる

文部教官(教授文教育学部)	市古	宙三
同(同)	鍋島	能弘
同(同)	吉田	昇
同(教授理学部)	亀谷	俊司
同(同)	下瀬	恒人
同(同)	柳田	為正
同(教授家政学部)	松村	康平
同(同)	稲垣	長典
同(同)	松元	文子

評議員に併任する

文部教官(助教授理学部) 西 三重雄  
人事院規則11-4第3条第1項第1号の規定により休職にする  
休職の期間は昭和37年9月30日までとする

(学内発令)

文部教官(助手理学部) 大橋 昌子  
に採用する

文部事務官(東京水産大学庶務課)

庶務課文書係長に昇任させる  
石垣 宏

文部事務官(庶務課庶務係長) 橋田弘久  
庶務課文書係長の併任を解除する

文部事務官(家政学部学部係長) 新庄直春  
東京水産大学に出向させる

○昭和36年10月16日 (文部省発令)

文部教官(講師理学部) 塚本 晃  
助教授理学部に昇任させる

(学内発令)

文部教官(助手文教育学部) 川原 ゆり  
に採用する

○昭和36年10月31日 (学内発令)

文部教官(助手理学部) 吉本 範子  
辞職を承認する

○昭和36年11月1日 (文部省発令)

文部事務官(庶務課課長補佐) 大根田俊三  
宮崎大学庶務課長に昇任させる

文部事務官(静岡大学文理学部事務長) 荻野 宗宣  
庶務課課長補佐に配置換する

文部教官 (講師文教育学部) 石山 平作  
同 (同) 式 正英  
助教授文教育学部に昇任させる

(学内発令)  
文部事務官 (会計課) 栗山 儀一  
家政学部学務係長に昇任させる

文部事務官 (庶務課) 高橋真知子  
同 (厚生課) 村野与四郎  
会計課に配置換する

○昭和36年10月6日 (学内発令)  
文部事務官 (文教育学部) 長 昭一郎  
庶務課に配置換する

文部事務官 (庶務課) 原沢ふみ子  
学生課に配置換する

文部事務官 (学生課) 小堺 貞子  
文教育学部に配置換する

○学科主任

○昭和36年9月13日  
教授 矢部 章彦  
被服科主任を免ずる

助教授 柳沢 澄子  
被服学科主任を命ずる

○昭和36年10月4日  
教授 松村 康平  
児童学科主任を免ずる

助教授 津守 真  
児童学科主任を命ずる

○昭和36年10月18日  
教授 柳田 為正  
生物学科主任を免ずる

教授 岡 徹  
生物学科主任を命ずる

○学内委員

○昭和36年9月12日  
文教育学部長 中村 一良  
昭和37年度入試委員長を命ずる

○昭和36年10月1日  
教授 大槻 虎男  
同 矢部 章彦  
教務委員会委員を免ずる

教授 伊関兼四郎  
同 木原芳次郎  
教務委員会委員を命ずる

委員長 教授 吉田 昇  
副委員長 同 柳田 為正  
同 山西 眞  
講師 河野 重男  
学生委員会委員・委員長・副委員長を免ずる

委員長 教授 勝部 真長  
副委員長 同 津山 尚  
同 助教 福場 博保  
講師 式 正英  
学生員委会委員・委員長・副委員長を命ずる

委員長 助教授 頼 惟勤  
副委員長 講師 吉松 藤子  
同 助教 遠見 豊子  
同 同 小川 静子  
同 同 和田 昭允  
講師 伊藤 秋子  
寮務委員会委員・委員長・副委員長を免ずる

委員長 講師 石山 平作  
副委員長 助教授 荒木 忠雄  
教授 石黒 英一  
同 助教 石塚富士子  
同 同 浅見千鶴子  
講師 林 雅子  
寮務委員会委員・委員長・副委員長を命ずる

教授 渡辺 光  
同 立花 太郎  
教育実習委員会委員を免ずる

教授 木原 研三  
同 助教 小川 静子  
教育実習委員会委員を命ずる

※留任・任期中の委員

(教務委員会委員)  
教授 尾鍋 輝彦 教授 周郷 博  
同 坂上 治郎 同 稲垣 長典

(学生委員会委員)  
教授 立花 俊一 助教授 中村 英勝  
助教授 松川 哲哉  
(教育実習委員会委員)  
助教授 柳沢 澄子

学 事

○学位取得  
理学部講師 瀬野 信子  
学位 理学博士  
論文 軟骨ムコ多糖体に関する研究  
昭和36年7月27日 東京大学

文学部教授 藤田 健治 学位 文学博士 論文 19世紀後半の欧洲哲学思想史 の研究 昭和36年10月26日 東京大学	養成課程2年生を含む)
○教務関係行事(昭和36年度後期)	2月上・中旬 入試問題印刷校正
10月24日(土) 後期授業開始	2月17日(土) 4年生成績提出メ切(卒業は及落のみにて可)
10月31日(火) 前期試験成績提出メ切	2月20日(火) } 3年生以下試験期間
11月9日(木) 体育祭	2月26日(月) }
11月中旬 入試問題委員 決定	2月27日(火) 卒業者決定(専攻科を含む)
11月25日(土) } 文化祭	2月28日(水) 免許状書類審査(教育庁職員と合同)入試問題受領
11月26日(日) }	3月2日(金) 入試問題を委員点検
11月下旬(土) 教務委員・入試問題委員 合同会議	3月3日(土) } 大学入学試験
11月29日(水) 創立記念日(休業日)	3月5日(月) }
11月 末日 教育実習協力校を教育庁 へ申請	3月7日(水) 免許状関係書類を教育庁 へ提出
大学(学部募集要項)作成	3月9日(金) 大学入試成績提出メ切
12月 初旬 編入学(学士入学)受入 学科決定	3月10日(土) } 専攻科出願期間,編入学
12月20日(水) 「37年度授業時間数調」 作成メ切	3月23日(金) } (学士入学)出願期間
37年度一般教育関係の 時間割予定メ切及び非常 勤講師内定	3月 中旬 38年度入試科目決定 (全国へ通知)
12月25日(月) 37年度専門科目関係の 時間割予定メ切及び非常 勤講師内定	3月15日(木) 卒業式及び教育免許状授 与
冬期休業始まる	3月18日(日) 大学入学者判定会議 3年生以下成績提出メ切
37年	3月19日(月) 大学入学者発表
1月 7日(日) 冬期休業終る	3月28日(水) 専攻科入学試験,編入学 試験(学力検査)
1月 中旬 編入学試験専攻科入試募 集要項作成	3月30日(金) 専攻科入学者,編入学者 判定会議及び発表
1月17日(木) 大学入試問題作成メ切	4月 5日(木) 学部入学者,専攻科,編 入学入学者健康診断
1月31日(水) 「講義内容」提出メ切	4月 上旬 37年度授業時間割発表
2月 1日(木) } 大学入試出願期間	4月11日(水) 新入学生入学式(専攻科, 編入学を含む)
2月10日(土) }	4月 中旬 新入学生指導
2月 6日(火) } 4年生試験期間(専攻科 及び聴講生の大部分及び	4月13日(金) 全校授業開始
2月12日(月) }	

## 通 知

### ○通算年金制度について

国民年金制度が創設され、本年4月1日から全国民が、いずれかの公的年金制度の適用を受けることとなつたが、いままで各種公的年金制度が大部分相互の関連がなく一つの制度において年金を受けるに必要な資格期間を満たすことなく他の制度に変わった者については、いずれの制度からも年金制度による所得保障が行われないという欠陥があつた。

したがつて国民皆年金による所得保証を確立するため、各制度間の資格期間の通算措置を講ずるよう創設されたのが通算年金制度でこれを実施するため次の二つの法律が、11月1日公布施行され4月1日にさかのぼつて適用されることになつた。

#### 1. 通算年金通則法

各公的年金制度が支給する通算退職（老令）年金に関して通則的事項を定めたもの

#### 2. 通算年金制度を創設するための関係法律の一部を改正する法律

通算（老令）退職年金を支給するため、国家公務員共済組合法の一部改正等からなる整理法で国家公務員共済組合法関係の改正の概要は次のとおり。

##### イ 通算退職年金

組合員期間1年以上20年未満で退職し一定の要件（例、組合員期間と厚生年金保険の被保険者期間とを合算して20年等）に該当するときは、60才から年金を支給する。

##### ロ 退職一時金（改正）

組合員期間1年以上（改正前3年以上）

20年未満の者が退職したときは、通算退職年金を支給するために必要な額（以下「原資」という。）を控除して一時金を支給する。

##### ハ 返還一時金

原資を控除された者が退職後60才に達した場合（60才以上の者が退職した場合も含む）に控除されていた額に相当する金額の支給を受けることを希望する旨申し出たとき、一時金を支給する。

##### ニ 遺族一時金（改正）

組合員期間1年以上（改正前3年以上）10年未満で私傷病で死亡したとき。

##### ホ 死亡一時金

退職一時金（原資控除をされたもの）の支給を受けた者が通算退職年金又は返還一時金の支給を受けることなく死亡したとき、その者の遺族に一時金を支給する。

### ○給与法の一部改正について

一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律は11月1日公布施行された。

改正の主な内容は前回学報所掲の「給与に関する人事院勧告」のとおりであるが、初任給調整手当に関する改正規定は明年4月1日から適用され、そのほかの改正規定は10月1日から適用される。

### ○フィクションコーナーの新設について

この度図書館では二階カードフロアの一部に「フィクションコーナー」（仮称）を新設しました。ここには内外諸国の小説類を中心として約2500冊の図書が並べてあり自由に選択できるようになっていますからどうぞご

利用ください。

## 日 誌 (抄)

- 9月15日(金) レクリエーション委員会  
 9月20日(水) 各学部教授会, 学生委員会, 学生会館臨時運営委員会  
 9月27日(水) 評議会, 学生会館臨時運営委員会  
 9月28日(木) 昭和37年度大学入学者選抜実施趣旨徹底協議会(東京工業大学)  
 10月 2日(月) 学生委員会  
 10月 3日(火) 部局長連絡会議  
 10月 4日(水) 各学部教授会, 寮務委員会, 学生委員会  
 10月 5日(木) 第27回関東甲信越国立  
 10月 6日(金) 大学庶務部課長会議(新潟大学)  
 10月 8日(日) 附属小学校運動会  
 10月 9日(月) 前期授業終了  
 10月12日(木) 東京地区国公立大学厚生補導部課長懇談会(本学)  
 学生会館臨時運営委員会  
 10月13日(金) 国立大学図書館研究集会(広島大学)  
 10月18日(水) 学生委員会  
 10月19日(木) 関東地区国立大学施設部課長会議第19回総会  
 10月21日(土) 後期授業開始  
 10月22日(日) 附属中学校, 高等学校運動会  
 10月23日(月) 食堂運営委員会  
 10月24日(火) 部局長連絡会議, 教務委員会, 図書館運営委員会  
 小学校秋季遠足  
 10月25日(水) 評議会, 各学部教授会, 学生委員会, 寮務委員会, 学生会館臨時運営委員会  
 10月26日(木) 全国中学校学力テスト  
 10月27日(金) 国立七大学理学部長懇談会(本学) 村山文部省大学課長出席  
 10月28日(土) 国立大学理学部長懇談会(東京教育大学)  
 10月30日(月) 東京地区国公立大学厚生部課長会議(本学)  
 10月31日(火) 昭和36年度福利業務担当官会議(名古屋大学)  
 11月 1日(水) 学生会館臨時運営委員会学寮協議会  
 高等学校秋季遠足  
 11月 2日(木) 予算委員会  
 11月 5日(日) 尾上柴舟博士歌碑除幕式举行(高校校庭)  
 11月 6日(月) 附属学校運営委員会  
 家政学部充実小委員会  
 11月 7日(火) 部局長連絡会議  
 11月 8日(水) 評議会, 家政学部臨時教授会  
 11月 9日(木) 大学体育祭  
 11月14日(火) 部局長連絡会, 教務委員会, 入学試験委員会  
 11月15日(水) 各学部教授会, 学生委員会, 規程等検討委員会  
 11月17日(金) 国立大学協会第23回総  
 11月18日(土) 会(日本学術会議)

雑 報

○外国出張

理学部講師(物理) 大野 鑑子

原子、分子および固体の理論物理学研究のため、スウェーデン・ウプサラ大学に留学。

期間は昭和36年9月30日から1年間。

文教育学部教授 井上 茂

法学教育の研究と調査のため、英国オックスフォード大学に出張。

期間は昭和36年11月14日から6か月間。

○德音祭日程について

昭和36年度德音祭の日程は下記のとおりである。

前夜祭 11月24日(金) 学生会館にて仮装演奏会等

文化祭 11月25日(土) 演劇、映画  
11月26日(日) 各サークルの展示、展覧会等

○新転任及び転居者の住所は下記のとおり

荻野 宗宣(庶務課)

石垣 宏(庶務課)

山口 黎子(庶務課)

前川 健一(附属図書館)

川原 ゆり(文教育学部)

大橋 昌子(理学部)

○職員の電話架設

次田 真幸(文教育学部)

○電話局番変更のお知らせ

11月から第一寄宿舍(大山寮)の電話局番が次のとおり変更になった。

局番 南板橋局(956)

なお電話番号は従来どおりである。

○尾上柴舟歌碑除幕式

既報高校校庭の一隅に建設中であった尾上博士の歌碑はこのほど竣工、秋晴れの11月5日嗣子兼英氏夫妻はじめ来賓門下約150名参列、令孫の手で除幕が行なわれた。

ガス・水道・電気  
電話等の使用節約  
についてお願い

このことについては、従来より節約方に協力していただきましたが、今年もすでに見込額を超過しましたので、なお、いつそう使用の節約にご協力くださるようお願いいたします。